

第 69 回 IRIDeS 金曜フォーラム

日 時：令和 2 年 10 月 2 日（金）16 時 30 分～18 時 15 分

会 場：オンライン開催（zoom）

テーマ：被災地のバトン・支援のリレー ～令和元年東日本台風から 1 年～

16:30～16:40 司会・進行より Web 開催上の留意点の説明と趣旨説明

Web 開催上の留意点についてご説明した後に、「被災地のバトン」や「支援のリレー」（被災地間の支援や経験の継承や、いくつかの地域・いくつかの支援行為を経由した被災地支援など）の系譜について簡単に紹介します。

1. 16:40～17:00（発表 20 分）

多様性のある災害ボランティアセンターのあり方について

話題提供者：北村育美氏（福島大学うつくしまふくしま未来支援センター 客員研究員）

報告者は、新潟県中越地震以降、東日本大震災をはじめとして、災害時の避難所やボランティアセンターの運営や復興期にも携わってきている。今回は、今年の台風 19 号（福島県内）や九州で発生した令和 2 年 7 月豪雨（佐賀）等で経験した、新しい災害ボランティアセンターのあり方について話題提供します。

2. 17:00～17:20（発表 20 分）

台風 19 号からの 1 年間を振り返って（仮）

話題提供者：八巻真由氏（一般社団法人 YOMOYAMA COMPANY 代表理事）

<https://www.facebook.com/yomoyamacompany/>

丸森町内でまちづくり活動を展開してきた団体として、台風 19 号発災以降、社会福祉協議会や NPO 等と共に丸森町災害ボランティアセンターで活動し、町外・町内で様々なつながりを築きながら支援活動を展開してきました。この一年間の活動とこれからの展望についてお話しします。

3. 17:20～17:40（発表 20 分）

様々な被災地同士での「バトン」の受け渡し・「リレー」の展開について

話題提供者：肥田 浩氏（一般社団法人 OPEN JAPAN 副代表） <http://openjapan.net/>

東日本大震災時には石巻を拠点として支援活動を行い、炊き出しや技術系の専門ボランティアとして災害ボランティアセンターや行政・他の支援団体と協働しながら支援の「スキマ」を埋める活動をしています。今回は、生活再建に向けた長期的な支援活動を全国各地で展開し、地元の担い手も育成してきた活動についてご紹介します。

17:40～18:10 質疑／総合討論（30 分）

18:10～18:15 閉会・事務連絡等

司会・進行：定池祐季（情報管理・社会連携部門 災害復興実践学分野）